

バイオマスプロジェクトチームだより No.5



平成 17 年 3 月 18 日 (金)
バイオマスプロジェクトチーム
(環境生活部資源循環推進課)

年度末の御挨拶

平成 16 年度も残りわずかとなりましたが、来年度も「バイオマス立県ちば」の推進に努めてまいりますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

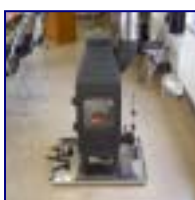
1. 事業の進捗状況 等

○ 木質バイオマス利活用実用化促進事業



第 3 回共同研究会議

第 3 回「木質バイオマス利活用実用化促進事業」共同研究会議が、3 月 16 日 (水) 県森林研究センターで開催されました。



木炭ストーブ (木質バイオマス用途拡大実証試験)

平成 16 年度事業概要及び平成 17 年度事業予定が報告された後、農業、畜産、林業などへの木炭の新用途開発共同研究の中間報告等が行われました。

○ 山田町での農林水産バイオリサイクル研究

3 月 9 日 (水) に関係者による全体会合が山田町で行われました。施設工事現場を見学した後、全体会合が行われました。

会合では関係機関から進捗状況と問題点等が紹介されました。実証試験終了後の施設の取り扱いについての早期の検討や、研究を基礎とした山田町におけるバイオマスタウン構想の提出等の意見が出されました。

現在のスケジュールでは、完成 (建築確認) は 6 月末 ~ 7 月初めを予定しています。



メタン発酵槽 (山田町)

○ バイオマス立県ちばアドバイザー委員会の開催



今年度第 2 回目のバイオマス立県ちばアドバイザー委員会を 2 月 28 日(月)に開催しました。

委員会では主に「山武町のバイオマスタウン構想」について話し合いが行われました。委員からは、先行した取組みの有効性や山武町にあるサンプスギを活かして他地域との差別化を図るべきといった意見が出されました。

山武町では、委員からの意見も踏まえた上で、早期にバイオマスタウン構想を国に提出する予定としています。

2 . 普及啓発活動・その他

○ 千葉大学教育学部附属中学校でのバイオマス普及啓発授業の実施



バイオマス普及啓発活動の一環として、3 月 15 日(火)に千葉大学教育学部附属中学校の 2 年生を対象として、「“バイオマス”って何だろう？」をテーマに、バイオマスプロジェクトチーム員が授業の講師となりました。

授業内容は木質バイオマスを中心とし、生徒達に木材を素材とした演習を行ってもらいながら、バイオマス利用の目的を理解してもらえよう試みました。この取組みは千葉大学及び附属中学校の協力により、来年度以降も継続して行う予定です。

○ バイオマスニッポン総合戦略アドバイザーグループ第 5 回会合

知事が委員となっている標記委員会が、2 月 16 日(水)に開催され、各省庁のバイオマス関連来年度予算の説明と総合戦略の見直しが話し合われました。

○ 企業相談・視察など

- ・ 市町村のバイオマスタウン構想づくりに向けて情報交換を進めています。
- ・ 海産バイオマス実証試験施設への視察を水産課とともに実施しました。